

令和7年度 第7回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和7年10月21日（火）午後7時～午後9時 203 会議室

出席者 ニノ宮リム議長、谷部副議長、鈴木委員、指田委員、齋藤委員、石川委員、
信國委員、平委員、小池委員

欠席者 渡部委員

事務局 秋山社会教育係長、久保社会教育主事

1 開 会

＜配付資料＞

資料1 あきしま会議議事録・アンケート集計結果

資料2 令和7年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会
第2ブロック研修会開催資料

資料3 第57回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会における
分科会事例発表の公募について

資料4 都市社連協 表彰候補者推薦について

- ・教育・青少年だより エール 18 号
- ・社教連会報 No. 97
- ・昭島市文化協会報 第 79 号

2 報 告

（1）令和7年度市民のニーズを活かす つなげる あきしま会議アンケート集計について（資料1）

事務局 あきしま会議ありがとうございました。おかげ様で大盛況でした。リピーターの方も初めての方もアンケートは27名回答いただいた。50・60・70代の方の参加が多く、参加のきっかけが知り合いからの紹介が多い状況ではあるが、広報を見て参加してくれた方もいた。参加が初めてという方が16名で一番多かった。集計結果はアンケートまとめのとおりである。参加した委員の方から一言ずついただければ。

副議長 お年を召した方が、話したこととは違う話を始めてしまうことがあった。ファシリテーターとして、できるだけ発言をさせたくて静止することは控えてはいたが、発表者自ら指摘する状況となってしまった。ファシリテーターとして、話がずれていく過程でどのあたりで修正していけばよいかということが課題となった。

委 員 ALTの先生と偶然同じグループだった。日本語はわかるのだが日本語を書くのは少し難しいようで、意図せず私と同じグループになっていたが、外国人の方の参加があった場合は少し配慮するとよいのではないかと思った。桂笹丸後援会の方が前回の会議で同じグループだったGLP関連の方と同じようなテーマの昭島気温変化調査チームと同じグループであった。参加者は楽しそうにしていたのでよかったが、可能であれば社会教育委員会の中でグループの組み合わせについても話せばよいかなと思った。

委 員 内容的には充実して盛り上がった。「心の健康」という言葉がキーワードになり、二人の発表者が共感し、理解し合えた。

事務局 グループの中で話せない人に話を振ってみると、別の話が出てくることがあった。これがあきしま会議の醍醐味であるなど感じた。終始、和気あいあいと話ができた。

委員 高齢者の弱者、ペットボトルのラベルを剥がすことができない人がある。市でルールは決まっているが、何らかの補助があればよいなど感じた。

委員 参加者の一人が川崎市から転居されてきた方で、昭島のことを知りたくて参加したとのこと。ローカルな話もでき、有意義な時間を過ごすことができた。

委員 後から参加者の方から連絡があり、ひだまりの方は参加してよかったとのこと。昭島めだかのグループの中で、感情的なものがあつたようだが、社会教育委員のフォローが大変有難かったと言っていた。いろいろな形でいろいろな方が活動している報告を聞いて自分もこれから頑張ろうと思った。

副議長 議長の方から全体的に感じたこと等あれば。

議長 桂笹丸後援会のところについては、最後にグループ分けを変更したところであつた。当日気づいたので直接謝罪をしたところ。アンケートを見ると自分が聞きたいグループが別にあつたとの意見もあつたので、今後のグループ分けのやり方を工夫する必要もあるのかもしれない。三味線の発表者と、事前のやり取りで同じ団体同士同じグループで参加したとの話があり、基本的には同じ団体の方は別のグループでの参加となっていると説明した上で、今回は初めてだしよいと回答したが、事務局からまた別のグループでと言われ、驚かれていた。伝え方が不十分であつたのが原因である。

今回は1団体のみであつたが、非営利の団体に限った方がよいのではないかという意見があつた。地域の中で文化継承や居場所づくり等社会教育活動をしている人に営利・非営利を問わず参加してもらっているが、主催者側としてどういう意図で参加者を募っているのかをわかりやすくした方がよいかもしれない。

副議長 事務局より何かあるか。

事務局 会全体が盛り上がっていてよかった。最後のアピールタイムが予想外に盛況であつた。一人ひとりの時間はある程度決めていたかとは思いますが人によって長く話してしまう方もいた。ルールを決めすぎない方がよいのかなと思いつつも時間は決めた方がよいのかなとも思った。今後の在り方を考えていってもよいのかなと思った。

委員 昭和中の校長先生が参加されていたので、次回話を聞いてもらいたい。あきしまメダカの方も複数参加していて、同じグループになりたいと言っていたが別のグループで参加してくれた。参加者と紹介者の社会教育委員とは連絡が取れていたが、事務局とは取れていない等コミュニケーションの取り方が難しいこともあつたというのが反省材料ではないかなと思う。

3 協 議

(1) 令和7年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2ブロック研修会について(資料2)

日 時：令和7年11月29日(土) 午後1時30分～午後4時(午後1時から受付)

会 場：国分寺市ひかりプラザ 203・204 会議室

事務局 第2ブロックの研修会が上記のとおり開催される。施設が改装中でエアコンが効かないそうなので、参加される方は温度調節ができる服装で来てくださとのこと。参加できる

方は後ほど募りたい。

**(2) 第 57 回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会における分科会事例発表の公募について
(資料 3)**

事務局 今年横浜で副議長に行っていただくが、令和 8 年度は群馬大会となる。よかったら分科会の事例発表に出ませんかとのことだったので協議したい。

副議長 数年前にあきしま会議を発表したが、それ以降新しい事柄がないので今回は見送りとしたいがいかか。特になければ見送りとしたい。

(3) 都市社連協 表彰候補者推薦について (資料 4)

事務局 4 月の都市社連協の総会にて表彰される。表彰規程に 5 年以上の在任期間とある。議長、副議長はすでに表彰済みで、5 年となると委員 2 名が該当するのではと思うが。

副議長 もらった記憶がないので事務局で確認してもらいたい。

事務局 確認しておく。

(4) 社会教育委員自主研修について

事務局 あきしま会議が終わったので冬に行う自主研修について検討したい。以前、議長より板橋区、副議長より町田市と候補が上がっていたが、他にどこかあるか。なければどちらかで決めたい。

副議長 先方の都合もあるだろうから、できれば早めに決めて打診した方がよいのでは。町田市を挙げたのは、あきしま会議で第 7 回のときに問題点を話し合うだけではだめではないか。実際に成果として結びつくような何等かのパイプ役としての仕事をやったらどうかとの提案があった。以前、町田市の講演会に参加して話を聞いたところ、町田市のサポーターが参考になるのではないかと思い提案した。議長から板橋区についてもう 1 度説明をお願いしたい。

議長 私も町田市でよいのではないと思うが、板橋区は名物社会教育主事が 2 名長年勤めていてその方と市民団体が様々な学習活動をしている。地域課題や社会教育の課題に実際に取り組んでいくこととも関連すると思うが、地域センターごとに地域のサポート隊を作るべく連続勉強会をして具体的な課題解決に取り組んでいくという新しいプログラムを始めた。連続勉強会に一度参加したのでよいのかなとは思ったが、まだ始まったばかりで区全体に広げていくのが来年度以降になるという構想のようなので、それ以降に伺う方がよいのではないかなと思う。そのため、すでに制度化されている町田市に行くのがよいのではないかと。

副議長 では、先方の都合もあるので、第一希望で町田市に打診し、難しいようなら板橋区にすることとよいかな。では、その方向で事務局よろしくをお願いしたい。

事務局 時期はいつ頃か。

副議長 例年 2 月に行っている。

事務局 先方の都合で日にちを決めるということとよいかな。

副議長 2、3 日候補を挙げてもらえれば。

事務局 承知した。

(5) 第 33 期昭島市社会教育委員の建議または活動報告書について

事務局 毎回その期ごとに取りまとめている。これから 2 年目に入るところではあるが、早めに相談したい。事務局としては、昭島市にある教育振興基本計画が令和 9 年度に改定予定。その改定作業を 8 年度に行うが、そこに意見を出していくのはどうかなと思っている。各委員のお考えもあると思うので、今後調整していきたいと思っている。

4 その他

事務局 事務局から相談がある。現在、来年度の予算建てをしている。社会教育委員の報酬や交通費を積算しているが、予算の説明会の中で予算額と実際に使用した額の乖離が大きいので精査してくれと言われている。令和 6 年度の当初予算交通費 62,000 円、実際の使用額は 29,000 円であった。委員の皆さんはご多忙なので予算を 8 名分取っているが実際に参加しているのが 1 名であったりすることで乖離が出ている。そこで、例えば来年度予算については、4 月の定期総会は例年 8 名分予算を取っているが 4 名分、12 月の交流大会は 8 名分を 2 名分とする等予算額を減額するということはいかがか。ご要望があればお聞きしたい。

副議長 以前は 6、7 名で参加していた。ここ 1、2 年は参加者が 2 名や 1 名となっている。

事務局 来年度予算となると、今期の委員の皆さんではなく次期の委員の方が参加することになるので、出席の頻度が変わってくるかもしれないのが気になるところではあるが…。過去の実績から最高で 6 名参加があったので、来年度は 6 名分で取らせていただければと思うがいかがか。よいとのことなので、来年度は 6 名分で取らせていただく。

別件で、12 月 23 日（火）の社会教育委員会会議についてイーストテラスを会場とし、担当係長が館内を案内してくれるとのことなのでどうでしょうか。午後 7 時に予約しているので、見学の時間を取ると、各自の報告時間は短くなると思うのでよろしくお願ひしたい。開催日程については、後日案内をさせていただく。

委 員 イーストテラスの所管は？

事務局 生活コミュニティ課で管理することになっている。当日は現地集合でお願いしたい。イーストテラスの駐車場はあまり広くないので自転車がおすすりである。

副議長 1 月の会議は 1 月 27 日（火）としたい。他になければ本日はこれで終了としたい。

次回	11 月 18 日（火）午後 7 時より	203 会議室+Web 会議
	12 月 23 日（火）午後 7 時より	イーストテラス・サブスリー202 会議室